

地方創生の現場から—文化の循環を支える共創型支援 宮崎市民文化ホール × サントリーパブリシティサービス

文化施設の運営・コンサルティング業務を展開するサントリーパブリシティサービス株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:千 大輔、以下 SPS)は、学校法人宮崎総合学院が指定管理者を務める宮崎市民文化ホール(宮崎県宮崎市)において、2022 年 3 月から施設運営に関するコンサルティング支援を行っています。本取り組みは、地域と共に課題を解決しながら運営の進化を目指す“共創型”支援モデルであり、宮崎の文化活動のさらなる活性化を図っています。



大ホール



現地セッションの様子

1. 休館期間を“文化活動の空白”とせず、次へとつなぐステップに

近年、少子高齢化の進行や人口減少により、地域コミュニティの衰退や文化芸術の担い手不足が全国的な課題となっています。こうした中、文化庁が策定した『文化芸術推進基本計画(第 2 期)』※では、文化芸術を通じた地方創生の推進が重要な柱とされており、地域資源としての文化施設の活用や、交流人口の創出につながる取り組みの必要性が明記されています。

1996 年に開館した宮崎市民文化ホール(大ホール:1,867 席)は、著名アーティストのコンサートから市民イベントまで、長年地域文化を支えてきた中核的拠点です。しかし、2025 年 10 月から 2026 年 12 月まで 1 年 3 カ月にわたり特定天井改修工事に伴いホール系施設の休館を予定しています。会議室などの一部施設は引き続き利用可能ですが、ホール機能が休止することで、文化活動の継続、そして地域とのつながりの維持が問われる大きな局面を迎えています。SPS はこの休館期間が“文化活動の空白”とならないよう、再開館後もこれまでの活動が次の文化の循環へとつながるものとして捉え、施設の文化資産としての可能性を再発見しながら、持続可能な運営スタイルの構築を支援しています。

※出典:[文化庁『文化芸術推進基本計画』\(第 2 期\)](#)

2. 地方の情報課題に応える SPS の取り組み事例

地方の文化施設における大きな課題の一つが、情報やノウハウへのアクセスの偏りです。都市部に比べて、最新の業界動向や他施設の成功事例に触れる機会が限られ、SNS や Web を活用した広報活動が後手に回ることも少なくありません。こうした状況は、文化資源活用の可能性を狭める一端となっていると言えるでしょう。

休館を控える宮崎市民文化ホールにとっても、館外での広域的な活動やアウトリーチの強化は重要なテーマです。SPS は全国 80 施設の運営で培った知見をもとに、現地およびオンラインでのスタッフ向けセッションを通じて、以下のような実践的支援を行っています：

- ・業界トレンドや他館の事例の共有
- ・SNS 戦略や広報体制の見直しと強化
- ・文化交流を生み出す自主事業の企画支援
- ・地域外への発信・交流(アウトリーチ)の企画支援
- ・提案書の作成などの実務支援

今後も単なる運営アドバイザーではなく、地域の未来に寄り添い伴走する“共創型パートナー”として、施設が抱える課題解決をサポートしてまいります。



3. インタビュー

SPS さんにはイベント等のノウハウについての的確な回答やアイデアを提案してもらい、とても参考になっています。例えば、6 月に開催したダンスイベントの企画の際には県外の高校のダンス部をご紹介いただいたことで、イベントが大変盛り上ったところでした。圧巻のパフォーマンスは、地元の高校生にも大きな刺激となり、ダンスを通じて県内外の高校生に交流が生まれたことは非常にありがたかったです。また、全国の文化ホールの自主事業や SNS 戦略など、最新の情報を丁寧に教えていただけることも頼りにしています。都心から離れた地域の施設としては、こうしたリアルタイムな情報に触れる機会が少ないため、心強い支えとなっています。



私が館長に就任して1年4か月が経ち、文化芸術が持つ力を改めて実感しています。コンサートやイベントなど、さまざまな文化体験は、人々に明日への活力を与えるものだと思います。当ホールが、市民の皆さんにとってそんな場所であり続けられるよう、SPSさんと連携しながらさらに充実した運営を目指していきたいと思います。

(宮崎市民文化ホール 館長 山内 良昭 様)



サントリーパブリシティサービス株式会社について

SPS は、1963 年の創業以来、人と企業、人と文化、人と地域をつなぐ接点の場で、独自の価値を創造することに取り組んでまいりました。

ブランド創出やステークホルダーとの関係強化につながる工場見学・企業展示・企業受付・インフォメーション・コールセンターなどの 30 を数える企業施設の運営。人々の心豊かな生活と、地域の活性化に貢献する音楽ホールや美術館など 50 箇所の文化施設の運営。また、施設運営で培ったノウハウを元に、組織と人の成長を促す「研修企画・運営」、施設の価値創造・向上につながる「施設運営コンサルティング」業務を展開しています。

会社名 :サントリーパブリシティサービス株式会社
所在地 :東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア 16 階
代表者 :代表取締役社長 千大輔
URL :<https://www.sps.sgn.ne.jp/>

＜本リリース内容・取材に関する問い合わせ先＞
サントリーパブリシティサービス株式会社 事業推進本部 松本、藤井
TEL:090-9709-8816 FAX:03-6221-2017 E-mail:kouhou@sps.sgn.ne.jp